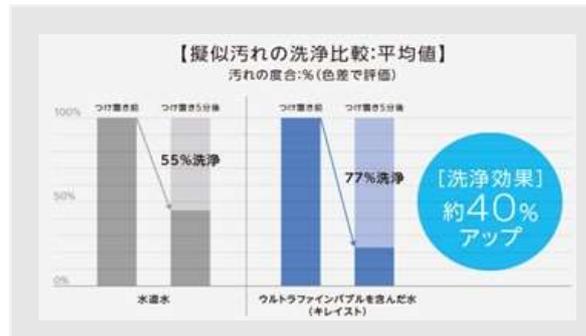


テーマ：洗面水栓「キレイスト」のファインバブル技術応用



洗面水栓



洗浄比較



【 社会的な課題 】

普段の生活で、汚れを落とすために石鹸や洗剤などを利用している一方で、SDGs6.3「水質の改善」やSDGs6.4「水利用の効率改善」が掲げられており、不要な化学物質の削減や節水を求められています。

【 取組み内容 】

普段使用する洗面水栓にウルトラファインバブルの発生機構を付加させることで、水本来の力を引き出し、洗浄効果を維持しながら石鹸や洗剤などの使用量を減らすことに貢献します。また、適切な水形により、洗浄効果と相まって、使用感を損ねずに「節水効果」を発揮します。

【 ファインバブルの作用・原理 】

ファインバブル水は、疎水性のある物質に対する洗浄効果が確認されています。本製品は、ファインバブルの「吸着性」「接触効果」「界面活性剤の併用による洗浄効果」などを利用して、洗浄効果を生み出しています。

【 使用機器 】

2段階に高速旋回水流を発生させ、さらに水流に圧力差を作り出す構造により、水流1mlあたり平均径0.17 μ mのウルトラファインバブル約2,200万個を発生させます。

【 各種効果 】

■ 節水効果	約22.8%	※従来比
■ 洗浄力	約3.5倍 (流水時)	※従来比
	約40%アップ (つけ置き洗い時)	※従来比

■ 企業名称 株式会社タカギ <https://purifier.takagi.co.jp>

■ お問合せ先 開発部